

転職サービス「doda」、「転職市場予測 2025 上半期」を発表  
**15 分野のうち 13 分野で求人数増加・好調を維持と予想**  
 ～「2040 年問題」を見据えた採用や働き方改革などを受け、  
 転職市場は引き続き活況となる見込み ～

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「doda (デューダ)」(編集長：桜井 貴史) は、「転職市場予測 2025上半期」を公開しました。詳細は、< <https://doda.jp/guide/market/> >をご確認ください。



<解説：doda 編集長 桜井 貴史>

**2025 年上半期の転職市場予測：**

**慢性的な労働力不足、2040 年問題や働き方改革等の影響を受け、13 分野で求人が増加・好調を維持**

2025 年上半期の転職市場全体における求人は、今回取り上げた 15 分野 (7 業種、8 職種) のうち、**13 分野で【増加】【好調を維持】**と予想しており、**転職のチャンスが広がる見込み**です。

求人増加 (11 分野)：電気・機械、不動産・建設、金融、メディカル、営業、人事、経理、法務、販売・サービス、クリエイティブ、食品  
 好調を維持 (2 分野)：IT・通信、化学・素材  
 横ばい (2 分野)：企画・マーケティング、事務・アシスタント

多くの分野で引き続き採用意欲が好調な理由として、以下の 3 つが挙げられます。

- ① 団塊ジュニア世代が定年退職を迎えることにより、労働力不足が深刻になるとされる「2040 年問題」を見据えた採用を開始していること。
- ② 働き方改革の推進により、残業時間を抑制するための業務効率化に加え、業務を複数の人材で分担する動きが加速。短時間正社員や、DX 人材の採用ニーズも増加していること。
- ③ 新規事業創出や既存事業拡大などの推進にあたり、十分な知見や経験を持つ人材の中途採用に力を入れる企業が増えていること。

そのほか、業界や職種別で見ると「IT・通信」業界では DX 推進に加え、システムが老朽化する一方、基幹システムの IT 技術者が定年退職を迎えていくという「2025 年の崖」問題を踏まえ、エンジニア職のニーズが引き続き高まると予測しています。職種別では、「電気・機械エンジニア職」において、自動車業界の EV 化や半導体ビジネスの拡大

に伴う需要が増加。「販売・サービス」業界では、インバウンド対応に伴う店舗拡大やテイクアウト・宅配市場の拡大による人員増加のための採用ニーズが拡大するでしょう。

## 2025年上半期の企業動向予想：社員のはたらく満足度向上と人材定着を目指した取り組みが増える見込み

売り手市場に伴い、企業間での人材獲得競争は激化しています。そのため、企業は採用に注力するだけでなく、社員のはたらく満足度を高めることで定着率を向上させ、離職防止を図る取り組みを推進しています。具体的には次の2つが挙げられます。

### ① 社員一人ひとりの負担を軽減し、はたらくやすい環境整備が進む

社員の残業時間削減に取り組んだり、転職についても個人と丁寧に相談したり、望まない人にはあらかじめ転職がないコースを選べるようにするなどの工夫をしています。

また、業務を細分化することで、一人ひとりの業務量を軽減したり、ベテラン社員が若手社員の業務フローを支援する体制を作ったりと、様々な取り組みが行われています。

### ② 選考時の説明やフォローを強化する企業が増加

ギャップを理由にした入社直後の離職を防ぐために、選考段階から丁寧に説明やフォローを行う企業が増えていきます。例えば、入社後に担ってもらう業務や役割、習得できるスキルについて明確に説明し、応募者がキャリア形成をイメージしやすいようにしています。

また、必要に応じて職場見学を実施し、現場社員が面接に同席することで質問ができる場を設ける企業や、応募を決めていない段階でも、会社を知るための「カジュアル面談」を実施する企業も増えていきます。

各業界の2025年上半期の転職市場の動向については、< <https://doda.jp/guide/market/> >を参照ください。

## 解説者プロフィール doda編集長 桜井 貴史（さくらい たかふみ）

新卒で大手人材会社に入社し、一貫して国内外の学生のキャリア教育や就職・転職、幅広い企業の採用支援事業に携わる。2016年11月、パーソルキャリア株式会社に中途入社。同年、株式会社ベネッセホールディングスとの合併会社、株式会社ベネッセi-キャリアに出向、新卒オファーサービス「dodaキャンパス」の立ち上げを牽引し、初代dodaキャンパス編集長に。その後、同社 商品サービス本部 本部長として、キャリア講座やアセスメントをはじめとした、大学生向けサービスの責任者を務める。2023年4月、doda副編集長 兼 クライアントP&M本部 プロダクト統括部 エグゼクティブマネジャーに就任し、法人向け採用支援プロダクト全体を管掌。2024年4月、doda編集長に就任。サービスを通じてこれまで約60万人以上の若者のキャリア支援に携わり、Z世代の就職・転職動向やキャリア形成、企業の採用・育成手法に精通している。



### 【データ利用について】

引用・転載の際は、出所が転職サービス「doda」であることを明記し、Webメディアの場合は以下のリンクを張ってください。

転職サービスdoda「転職市場予測2025上半期」< <https://doda.jp/guide/market/> >

### ■ [転職サービス「doda」](https://doda.jp) について < <https://doda.jp> >

「doda」は、「はたらく今日が、いい日に。」をスローガンに、転職サイトや転職エージェント、日本最大級のdoda転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。